

泊原発廃炉訴訟の結審に向けて

-大間原発ほか全国の原発訴訟を踏まえて-

6月21日(木)

18:00 開場 18:30 開演 20:00 終了予定

会場：釧路市生涯学習センター まなぼっと
5階 ハイビジョンシアター
〒085-0836 北海道釧路市幣舞町4-2 8

参加費：資料込み 500円

講師：菅澤紀生 弁護士（泊原発訴訟弁護団事務局長）



主催：泊原発の廃炉をめざす会

講演の要旨

大間原発の敗訴判決を受け、全国の脱原発裁判に与える影響と、今後の泊原発訴訟の見通し、現在、規制庁の審査と、結審に向かおうとする裁判・弁護団の指針について解説する。

東北北海道でも「泊原発の廃炉をめざす会」賛同者・原告人として多くの登録があります。市川守弘弁護団長が釧路地域で泊原発訴訟に関する説明を行ってから3年ぶりに、釧路地域の原告・賛同者の疑問に答える場を持つことにしました。

ちょうど、この講演会の2日前の6月19日に行われる次回裁判の意見陳述人が釧路市在住の原告 三浦育夫さんと決まりましたため、陳述内容もご報告する予定です。

大間裁判は上告し、札幌高等裁判所で引き続き、建設停止を求めて裁判を続けます。今後は、札幌の泊原発訴訟と共に裁判活動を応援する必要があります。裁判経過をお知らせするとともに、地域の原告らの協力を呼びかけます。

講師プロフィール

1996年3月 中央大学法学部卒、1997年10月司法試験合格、2006年5月ルイス&クラーク・ロースクル環境法LLM(修士)修了、同年6月 すがさわ法律事務所 開設
札幌弁護士会、日本弁護士連合会公害対策環境保全委員会、札幌弁護士会公害対策環境保全委員会
北海道大学法科大学院非常勤講師(環境法特論)、日本環境法律家連盟、NPO 法人日本都市計画家協会
2011年～泊原発訴訟 弁護団事務局長